

令和5年1月10日14時00分

近畿地方整備局

ふるさと

## 令和4年度 手づくり郷土賞（国土交通大臣表彰） 近畿地方整備局管内から選定された3団体に認定証を授与します

令和4年度の手づくり郷土賞に近畿地方整備局管内から優れた活動として、一般部門で3件が選定されました。

今回、選定された3団体に対し、以下のとおり認定証の授与式を執り行います。

### ■認定証授与式の概要

- ・日 時：令和5年1月17日（火）15時00分～16時15分（予定）
- ・場 所：近畿地方整備局（大手前合同庁舎）1階 共用会議室1
- ・次 第：1）挨拶  
2）受賞団体による活動報告、意見交換  
3）認定証授与  
4）記念撮影

※手づくり郷土賞の概要は、参考資料をご覧ください。

### ■認定証を授与する団体

- 受賞団体：景勝・小倉山を守る会（京都府京都市）  
件 名：小倉山森林再生プロジェクト ～地域の人の輪によるアカマツの再生～
- 受賞団体：天引区の活性化と未来を考える会（京都府南丹市）  
件 名：～棕の木の下に集落内外の人が集う野菜市～ 天引むくむく市と地域活性化の歩み
- 受賞団体：かしわら森の会・柏原市（大阪府柏原市）  
件 名：放置された森と森林資源を利活用して「里山の森づくり」

### ■当日は取材可能です

取材を希望される方は、事前登録の上、14時50分までに会場へお越しください。（別紙1参照）

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、開催方法を変更する場合があります。  
その場合は、改めて連絡させていただきます。

〈取扱い〉	—
〈配布場所〉	近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ、 京都府政記者クラブ、京都市政記者クラブ
〈問い合わせ先〉	近畿地方整備局 企画部 企画課 建設専門官 田崎（内線 3153） TEL：06-6942-1141（代表） FAX：06-6942-7463

## 令和4年度「手づくり郷土賞」認定証授与式の概要

### ■令和4年度「手づくり郷土賞」の選定

手づくり郷土賞選定委員会での選定を経て、全国各地から応募のあった35件（一般部門29件、大賞部門6件）の中から、優れた活動17件（一般部門16件、大賞部門1件）が手づくり郷土賞として選定されました。

そのうち、近畿地方整備局管内では、6件（一般部門4件、大賞部門2件）の応募の中から一般部門3件が選定されました。

### ■令和4年度「手づくり郷土賞」認定証授与式の開催

今般、近畿地方整備局管内から選定された3団体に対し、手づくり郷土賞認定証の授与式を以下のとおり執り行います。

#### 1. 日時

令和5年1月17日（火）15時00分～16時30分

#### 2. 会場

近畿地方整備局（大手前合同庁舎）1階 共用会議室1  
（大阪府中央区大手前3-1-41）

※詳細は、別紙2をご覧ください。

#### 3. 次第

- 1) 挨拶
- 2) 受賞団体による活動報告、意見交換
- 3) 認定証授与
- 4) 記念撮影

#### 4. 出席者

受賞団体、活動対象の社会資本管理団体、近畿地方整備局  
（受賞団体の活動内容については、別紙3をご覧ください。）

#### 5. 取材対応

当日は取材可能です。取材を希望される方は、1月16日（月）15時までに、電子メール（[kk-uketsuke2@nyb.mlit.go.jp](mailto:kk-uketsuke2@nyb.mlit.go.jp)）で、

【①所属(会社名、役職)、②氏名(ふりがな)、③連絡先、④メールアドレス】を登録のうえ、14時50分（開始10分前）までに会場へお越しください。

## 「手づくり郷土賞」認定証授与式 会場のご案内

### <所在地・位置図>

大手前合同庁舎 1階 共用会議室 1

〒540-8586 大阪府中央区大手前三丁目1番41号

電話：06-6942-1141(代)



### <アクセス>

- 公共交通機関での来庁：Osaka Metro 谷町線 谷町4丁目駅  
1-A 出口（西側入口）、1-B 出口（南側入口）
- お車での来庁：次項の通り、本町通り東側より入場してください。

### <入館について>

- ・会場は、1階共用会議室1となります。会議室で受付をお願いします。  
※共用会議室1へは、セキュリティゲートを通過せずに入場できます。  
(入館手続きは不要です。(通行証不要))
- ・お車で来庁された方は、駐車券の出庫処理が必要となります。  
会議室での受付時に、担当者へ駐車券をお渡しください。

## < 駐車場への入出場について >

① 東側入り口より入場してください。



② 庁舎沿いに北上進入してください。



③ 入口左折し、ゲート前まで進んでください。



④ ゲート手前で駐車券をお取り下さい。



⑤ ボタンを押すと駐車券が出てきます。



⑥ 退場時は出庫処理済みの駐車券※が必要です。



※入場時に受け取った駐車券は、用務先部署にて出庫処理が必要です。  
処理済みの駐車券が無いと退場ゲートが開きません。  
会議受付時に担当者に駐車券をお渡しください。

おぐらやま  
小倉山森林再生プロジェクト

(京都府京都市)

～地域の人々の輪によるアカマツの再生～



森づくり活動



地域イベント しめ縄作り

<活動内容>

- ・歴史的風土特別保存地区にも指定された百人一首でも有名な嵯峨嵐山の森林景観を再生するために、平成25年から毎月第一金曜日に地域団体、住民が20人程度で小倉山の除伐等維持管理活動や森林環境教育活動を行っている。
- ・参加の輪を広げるイベントとして、地元の人々が講師になり、間伐した材を使っての彫刻づくりや小倉山のキノコ探しなど、子供達や、その若い世代の親に地域の自然や歴史を伝える取り組みを年に4回程度実施し、地域風土の価値を知ってもらいながら、連携し維持保全活動の輪を広げている。

<地域活動団体>

景勝・小倉山を守る会

<対象となる社会資本>

小倉山歴史的風土特別保存地区

※管理者:京都市

～<sup>むく</sup> 椋の木の下に集落内外の人が集う野菜市～  
<sup>あまびき</sup> 天引むくむく市と活性化の歩み

(京都府南丹市)



<活動内容>

- ・2012年に全住民＋出身者有志で、「天引区の活性化と未来を考える会」を結成。国道372号を利用し、地域活性化として、2016年に野菜販売所「天引むくむく市」を開催。月2回(第2,4日曜日)定期開催を続けている。2013年より毎年、蛍散策と音楽を中心とした「天引ほたるコンサート」を実施。(令和2年よりコロナで自粛しているが終息すれば再開予定)
- ・近年は高齢者が村で生活できるよう、「買い物支援サービス」や「便利屋さん」制度をスタート。空き家を活用し、移住者を増やすためのプロジェクトチームを立上げ、取り組みを進めている。

<地域活動団体>

天引区の活性化と未来を考える会

<対象となる社会資本>

一般国道372号 ※管理者:京都府南丹土木事務所

## 放置された森と森林資源を利活用して「里山の森づくり」 （大阪府柏原市）



### <活動内容>

- ・自然観察や森林体験ができる憩いの場を増やすため、平成31年から、市の公園区域の一部の荒廃した森林の整備に取り組んでおり、整備に伴い発生した伐木・間伐材を有効利用してベンチを設置するなど、循環型の整備に心がけて活動している。
- ・また、整備した森林の地形を活かし、手作りのステージで「森の音楽会」や「紙芝居」、「森でネイチャーゲーム」などのイベントも数々行っており、将来を担う子供達をはじめ、市民や他市からの来訪者にも「里山の森」として親しんでもらえるように取り組んでいる。

### <地域活動団体>

かしわら森の会・柏原市

### <対象となる社会資本>

たまたやま

玉手山公園

※管理者：柏原市

## ◆手づくり郷土賞の概要

地域の個性・魅力を創出し、良質な社会資本及びそれと関わりをもつ優れた地域活動を広く募集・発掘し、これらを全国に広く紹介することにより、個性あふれ活力ある郷土づくりに資することを目的として、昭和61年度に創設された国土交通大臣表彰制度。令和4年度で37回目。

### 【一般部門】

はじめて受賞する団体を対象とした部門

### 【大賞部門】

過去に受賞した団体で、その後の活動が発展している団体を対象とした部門

(参考)手づくり郷土賞の過去の受賞案件は以下のURLに掲載しています。  
<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/teдукuri/>

## ◆手づくり郷土賞選定委員会

有識者からなる手づくり郷土賞選定委員会により、幅広い観点から審査し選定します。

### 手づくり郷土賞選定委員会（令和4年度）

委員長	野澤 康	工学院大学 建築学部まちづくり学科 教授
委員	河野 まゆ子	株式会社JTB総合研究所 主席研究員
委員	小浦 久子	神戸芸術工科大学 芸術工学部環境デザイン学科 教授
委員	斉藤 俊幸	イング総合計画株式会社 代表取締役／地域再生マネージャー
委員	坂元 英俊	一般社団法人 地域観光研究所 代表理事
委員	真田 純子	東京工業大学 環境・社会理工学院 准教授

(敬称略)